

各位

全3ページ
登録速報(2024-210)
2024年10月30日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。
適用拡大登録年月日：2024年10月30日

記

1 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第23946号

名称：ダニコングフロアブル（日本農薬(株)登録）

2 変更の内容

農薬登録申請書第7項について次のとおり変更し変更後の適用表のとおりとする。

(1) 作物名「かんきつ」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。

【変更後】(変更する作物のみ抜粋)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピフルブミドを含む農薬の総使用回数
かんきつ	ミカン ハダニ	2000~4000倍	200~700L/10a	収穫前日まで	1回	散布	1回
		24倍	8L/10a			無人航空機による散布	
		30倍	10L/10a				
		48倍	16L/10a				

3 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容 農薬登録申請書第8項に次の注意事項(9)を追加し、別紙のとおりとする。

(9) 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守すること。

- ① 散布機種 of 散布基準に従って行うこと。
- ② 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
- ③ 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- ④ 散布薬液の飛散によって自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。

- ⑤ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。

【変更後】

8. 使用上の注意事項

- (1) 石灰硫黄合剤、ボルドー液などアルカリ性薬剤との混用をさけること。
- (2) 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布すること。
- (3) ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布すること。
- (4) ハダニ類は薬剤抵抗性が発達し易いので、年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用すること。
- (5) カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないこと。また、使用後14日間は入水しないこと。
- (6) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ、調節すること。
- (7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (8) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (9) 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守すること。

- ① 散布機種 of 散布基準に従って行うこと。
- ② 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
- ③ 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- ④ 散布薬液の飛散によって自動車の塗装やカーポートの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
- ⑤ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。

以上